

<p style="text-align: center;">医療経営 —看護の現場力と病院経営—</p>

看護の現場力を病院経営にどう活かすのか

星 北斗 (財)星総合病院 副理事長
ポラリス保健看護学院 学院長

○看護の現場力はどうやって培われているのか (現場力発生源の理解)

- ・ 看護職を目指す人たちが持つ共通の特性
- ・ 給与ではなく教育環境を重視するという最近の傾向
- ・ 養成課程、新人教育、生涯教育、復帰教育などの教育環境
- ・ 組織としての柔軟性と強靭さ (院内組織と外部組織)
- ・ 専門性の追求と価値の共有
- ・ 慣行の見直しと一般化、普遍化の努力 (マニュアル、パスの成功)
- ・ 院内における最大派閥である数と力
- ・ 自律、互助、無限の可能性に着目

○現場力の向上環境をどうやって整えるのか (現場力の増強)

- ・ 高まるのではなく意識して高める必要性を認識
- ・ 看護現場と看護管理者の問題意識の共有
- ・ 看護部長、教育担当者、安全管理担当者の理解と適切な目標提示
- ・ 現場力の評価と敬意の具体的な発現
- ・ 単に数合わせの看護師集めの失敗 (集めるのではなく集まる環境)
- ・ 努力する者が報われる環境と無為者の排除機構は不可欠
- ・ 投資と割り切った教育活動の積極的支援
- ・ 他職種との連携環境の整備

○経営環境の悪化の中で何を捨て、何を守るのか (投資先を過つな)

- ・ 投書「病院は古いが看護者には感謝。新病院の建設を急げ！」
- ・ 建物ではなくサービス (商品) が患者 (顧客) を呼ぶ
- ・ 現在の無駄の排除と将来への投資は両立する
- ・ 絶対にしてはいけないこととしなくてはならないことを考える
- ・ 経営情報の開示は看護の現場力へのフィードバックに期待

○看護現場における創造性と将来性

- ・ 医師との関係の新たな展開
- ・ 多職種連携のキーパーソンとしての役割
- ・ 専門性の追求と新たな課題への挑戦
 - 医療安全、ドロップアウトの防止
 - ターミナルケア、リエゾン・・・
 - 特定健診特定保健指導とその先
 - 学校教育、社会教育との連携